

不妊治療と漢方

漢方は体のバランスを整えるサポート隊！



Q. 基礎体温は測定した方がいいですか？

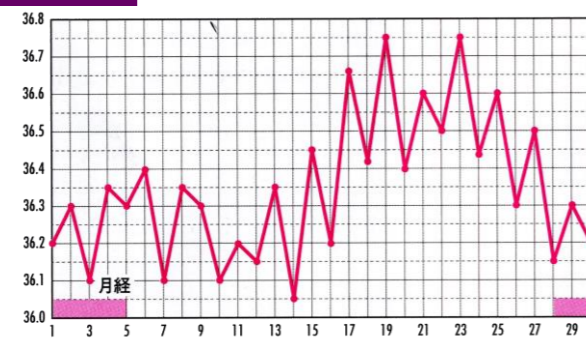
A. 様々な情報が詰まっています。
漢方相談の時も
ぜひ見せてください！



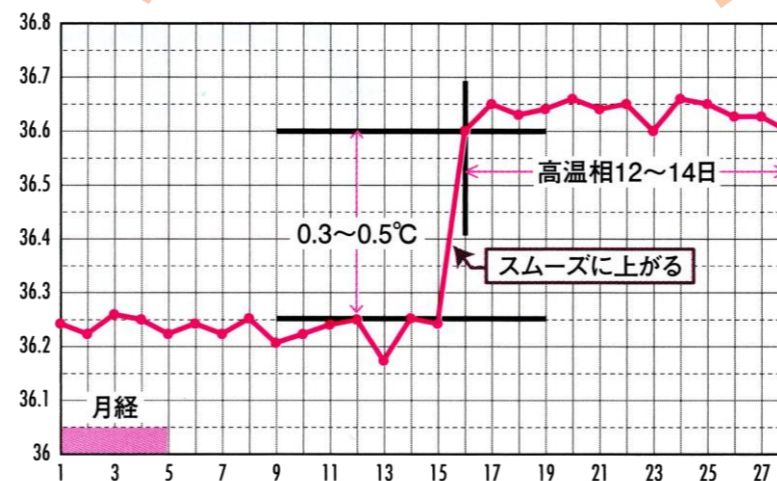
漢方薬剤師：石井

(1) 体温の上下が激しい

無排卵や無月経の可能性が
あります。血液検査などで
卵巣機能を確認してもらい
ましょう。中医学では、ホル
モンバランスを司る「腎」を
高める他、「気」や「血」の流
れを良くする漢方を使いま
す。



基礎体温は十分な睡眠(6時間以上)の後に安
静なまま測った体温を指します。その基礎体温表
からは様々な情報が読み取れ、とても参考になり
ます。



理想的な基礎体温表

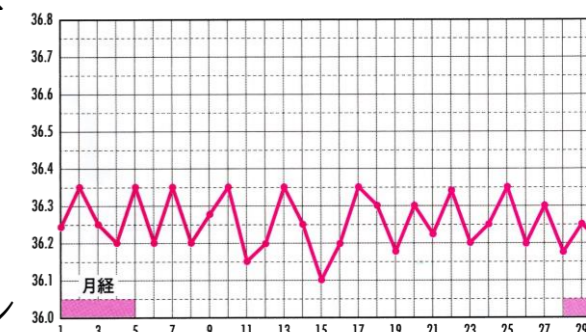
(4) 高温期の中で体温が下がる 高温期が12日未満

黄体機能不全によく
みられます。黄体ホル
モンは排卵後の卵胞
の一部から分泌され
るため、卵胞の成長
質に関係します。中
医学では、卵胞が育
つ期間＝低温期に「陰」
を補うため補腎や補
欠を中心に漢方薬を
使います。



(3) 低温期と高温期の差がない

無排卵や無月経の可
能性があります。血
液検査などで卵巣
機能を確認してら
いましょう。中
医学では、ホル
モンバランスを
司る「腎」を高
める他、「気」や
「血」の流れを
良くする漢方
を使います。



(4) 高温期への移行に時間がかかる

排卵がスムーズにい
かない排卵障害の
可能性があります。
排卵の力は、卵胞
の成長・質に関
係します。中
医学では、卵胞
が育つ期間＝低
温期に「陰」を
補ったり、ス
トレスを緩和
するため「気」
の流れを良く
する漢方薬を
使います。

